

第17回 生物科学セミナー

Faculty Seminar of Biological Sciences

日時: 2025年10月31日(金曜日) 17:00~18:30

会場: 理学部5号館 3-301室

『分類学研究で得られる発見の喜びを「分類」する』 "Classifying" the joy of discovery gained through taxonomic research

講演者: 柁原 宏 Dr. KAJIHARA, Hiroshi
(理学院・生物科学部門 教授)

分類学研究の目的は(1)地球上の生物多様性を解明し、(2)見いだされた分類群を階層的な分類体系にまとめ、(3)それらを誰もが同定できるようにすることです。その他の自然科学基礎研究と同じく、分類学研究の推進力は発見の喜びです。本セミナーでは、分類学研究を実践する過程で得られるそのような喜びについて、私が経験した事例を元にご紹介できればと思います。

The goals of taxonomic research are (1) to elucidate the Earth's biodiversity, (2) to organize the discovered taxa into a hierarchical classification system, and (3) to enable the public to identify them. As with other natural sciences, the driving force behind taxonomic research is the joy of discovery. In this seminar, I would like to share some examples of the joy that can be found in the process of conducting taxonomic research.

生物学で今、何が面白いのか？ 研究室の先生は何を考えてサイエンスをやってきたのか、今何を面白い・知りたいと思っているのか？ 日頃の講義では話し切れないことを聞けるセミナーを目指しています。生物科学に関心がある人は誰でも参加可能です。学生の皆さんも(学年は問いません)、もちろん大歓迎です。